うわじまファミリー・サポート・センター　自家用車使用規定

（目的）

第１条　この規定は、サポート会員の所有する（リース使用含む）車両（以下「自家用車」という。）を送迎に使用する場合の取扱いについて定める。

（所管）

第２条　この規定に定める事務の取扱いは、うわじまファミリー・サポート・センター（以下、「センター」という）の所管とする。

（自家用車使用許可基準）

第３条　送迎サービスの提供に自家用車使用を許可する基準は、次の通りとする。

(1)　使用する車両がサポート会員自身又はサポート会員家族の所有者（リース使用含む）であること。

(2)　送迎距離、公共交通の有無、依頼内容等を勘案し、センターが必要と認めること。

(3)　サポート会員が直近１年間で複数回の交通事故を惹起していないこと。

(4)　車両が整備されたものであること。

(5)　次の種類の自動車保険に加入していること。

①自動車損害賠償責任保険

②自動車保険（任意保険）

・対人賠償

・対物賠償

（自家用車使用許可申請）

第４条　送迎に自家用車を使用するサポート会員は、あらかじめ自家用車使用申請書（様式第１号）に必要事項を記入し、センターへ提出する。

２　自家用車使用許可の有効期限は１年とし、有効期間満了１か月以内に再申請しなければならない。

（順守事項）

第５条　サポート会員は、次のような運転行為、禁止行為をしてはならない。

(1)　飲酒運転

(2)　速度違反運転

(3)　疲労、居眠運転

(4)　駐停車違反、放置駐車

(5)　その他道路交通法で禁止されている運転

(6)　不正請求、白タク行為

（事故報告）

第６条　サポート会員は、交通事故が発生した場合、直ちに警察への報告等の対応をするとともに、センターへ事故内容等を詳細に報告しなければならない。

（事故処理）

第７条　送迎で使用を許可された自家用車が、私用運転中に起こした事故については、センターは一切その責任を負わない。

（移動サービス事業者向け自動車保険）

第８条　送迎中の賠償事故及び自家用車の損害については、センターが加入している移動サービス事業者向け自動車保険（対人賠償責任保険・対物賠償責任保険・自損事故傷害特約・対物超過修理費用補償特約）で対応することができる。

ただし、補償されない内容他、サポート会員の希望により、会員自身で自家用車に付保した自動車保険で処理することもできる。

２　移動サービス自動車保険期間は、センターと保険会社との契約期間とする。

（届出の義務）

第９条　次の各号に該当したときは、すみやかにセンターに届け出なければならない。

(1)　申請書の記載事項に変更があったとき

(2)　援助活動途上に拘らず、交通事故および違反を起こしたとき

(3)　自家用車使用をやめるとき

（許可の取消）

第１０条　この規定に違反した場合は、今後、自家用車での送迎の活動を認めないものとする。

附　則

この規定は、令和３年４月１日から施行する。